

2021年の横浜港ビッグニュースを発表します

港湾局では毎年、その年の横浜港に関連したニュースを「ビッグニュース」として発表しています。このたび、2021年のビッグニュースをまとめましたので、お知らせします。

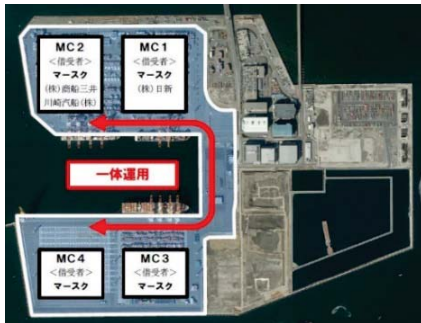
《主なニュース》 ※ニュースの詳細な内容と写真は、別添資料をご覧ください。

＜国際競争力強化への取組＞

南本牧ふ頭では、MC-4の全面供用により、MC1～4コンテナターミナルの一体運用が開始され、施設全体を柔軟に利用できる画期的な運用を実現しました。世界銀行が行った調査において、コンテナ港湾のパフォーマンスを測る指標（CPPI:コンテナ港湾生産性指数）で世界一を獲得しました。

＜新たな賑わいの拠点づくり＞

横浜市港湾施設条例に基づく設置許可の制度を活用し、民間事業者が運営するグランピング施設がオープンしました。2002年に完成した大さん橋国際客船ターミナルが、市民・観光客の憩いの場として親しまれ、近年東アジアを代表するクルーズ客船の発着拠点としても定着していること等から、「長く愛される価値あるデザイン」として高い評価をうけました。



南本牧ふ頭 MC1～4 コンテナターミナルの一体運用開始



2020年コンテナ港湾生産性指数で世界一獲得



グランピング施設がオープン



大さん橋国際客船ターミナルが「ロングライフデザイン賞」受賞



LONG
LIFE
DESIGN

お問合せ先

港湾局賑わい振興課長 古瀬 謙一 Tel 045-671-2874